

「歯を守れ！予防歯科に命を懸けた男」を読んで

医療法人すみれ おおくぼ歯科クリニック トリートメントコーディネーター 北野 沙織

「プロフェッショナルー仕事の流儀ー」「カンブリア宮殿」に続き、この本を読んで、テレビでは伝えきれなかった、熊谷先生の人柄や、小学校への予防歯科教育、講演会など、日吉歯科診療所の実態がより理解する事ができ、命を懸けた熊谷先生の真剣なぶれない軸に、改めて感銘を受けました。

私たちのクリニックはMTMを導入し7年目が経ちました。導入した時は様々な困難で、くじけそうになった時もありましたが、私たちには「日吉歯科診療所」という明確な目標があったので、大変な思いをしながらも前へ進む事ができ、今ではMTMを導入して本当に良かったと思っています。私たちも、患者様も幸せになれます。

今は、メンテナンスの自費化とともに、私たちにやるべき事、課題は沢山あると感じています。1つ1つ確実に達成していけるように、ぶれないようにこれからも努力していきたいと思いました。

また、予防歯科での主役である歯科衛生士さんの役割について、改めて歯科衛生士の仕事は素晴らしいと思い、私ももう少し若かったら歯科衛生士になりたいと思いました。お口の健康から身体の健康、それが人生の幸せに繋がる事、そのような仕事に携われる職業である、歯科衛生士は責任重大な仕事ではあるが、その分やりがいと誇りを持てる素晴らしい仕事であります。

自分の仕事に情熱と誇り、使命感を持ち、生涯にわたる患者利益を提供する。その為には患者様に対しても、スタッフに対しても、自分に対しても逃げない、ぶれない、チーム医療で熱い志をもったスタッフと共に、今後も日吉歯科診療所のように結果を出せる診療所づくりに精進していきたいと思ひます。